質問5

平成21年分の社会保険料の支払いはありましたか。

医療保険(短期掛金)・年金保険(長期掛金)・介護保険・その他(雇用保険等)のうち、**ひとつでも支払いのあったとき**には、1に○をつけ、支払った金額も記入してください。ひとつも支払いがなかったときには、2に○をつけてください。

※ 保険料は、実際に支払った方が記入してください。

1 支払いあり

2 支払いなし

支払いのない方は、 14ページにお進み ください。

●昨年1年間に支払った社会保険料の総額を記入してください。

記入のしかたは、11ページの上段「総額」より 「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から選んで記入してください。

社会保険料の総額



金額の千円未満は四捨五入 し、右づめで記入してください。

●支払った保険料の内訳を記入してください。

記入のしかたは、11ページの下段「内訳」より 「給与所得者の方」又は「給与所得者以外の方」から 選んで記入してください。

内 訳

医療保険 (短期掛金)	万一千円
	千 百 十 一
年金保険 (長期掛金)	万一千円
	千百十一
介護保険	万一千円
	千 百 十 一
その他 (雇用保険等)	万一千円
金額の千円未満に	千 百 十 一 は四捨五入し、右づめで記入してください。

給与所得者の方

給与所得者以外の方

下の書類をお持ちですか。複数お持 ちの方は1つを選んでください。

持 つ 7

い

る

総

額

内

訳

源泉徴収票 [原本又は写し]

→ 12ページ①参照

確定申告書 [控]

→ 13ページ②参照

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 下の方法より内訳を計算してから、 内訳の合計を総額に記入してください。

下の書類をお持ちですか。複数お持 ちの方は1つを選んでください。

持っている方

確定申告書〔控〕

⇒ 13ページ②参照

住民税の納税通知書

⇒ 所得控除欄の「社会保険料」

持っていない方

⇒ 下の方法より内訳を計算してから、 内訳の合計を総額に記入してください。

給与明細書を参考に、 下の計算をしてください。

-給与から天引きされていない方は、 右の「給与所得者以外の方」から選んでください。

1年分を持っている方

⇒ 月々(ボーナス分含む。)の明細書 から社会保険料の内訳の保険ごとに 金額を1年分足し上げてください。

1年分はないが、 1か月分を持っている方

⇒ 総額のわかる方は、 **12ページの計算式 A** にあてはめて 計算してください。

⇒ 総額のわからない方は、 12ページの計算式Bにあてはめて 計算してください。

どの方法で納めましたか。

口座振替 又は 納付書(普通徴収)で 納付された方

⇒ 納入(税)通知書又は各納付書から、 国民健康保険料(税)、国民年金保 険料、介護保険料の1年分の金額を 記入してください。

公的年金から天引き(特別徴収)で 納付された方

⇒ 年金振込通知書等から、医療保険料、 介護保険料の1年分の金額を計算し てください。

(13ページ(3)参照)

- 【注意】・昨年、年の途中で支払い方法を変更された方(例:納付書から給与天引きに変更)は、それぞれで支払った 保険料の合計を記入してください。
 - ・40歳以上の方で、医療保険と介護保険の区別ができない場合は、医療保険にまとめて記入してください。
 - ・「厚生年金基金」の支払いは年金保険に含めますが、「国民年金基金」、「農業者年金」の支払いは、 14ページの質問7「企業年金・個人年金等」に含めてください。

① 源泉徴収票 [原本又は写し] を持っている方



1年分はないが1か月分の給与明細書を持っている方

